

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	57	学校名	仙台市桜丘和小学校	校長名	武田 理恵子
------	----	-----	-----------	-----	--------

1 桜丘小学校における環境教育のテーマ

環境の保全やより良い環境の創造に興味・関心をもち、
課題を解決していこうとする実践的な態度を培う。



2 桜丘小学校の取組

＜環境委員会を中心とした花壇での植物の育生＞

本校では、毎年、子供たち一人一人が学校花壇に花を植えています。自然に親しんで愛着を持たせたり、責任を持ってやり遂げることや協力することを学ばせたりするのを目的としています。

今年は、春に環境委員会の児童が花の苗を育てました。例年は花の苗を植えていましたが、今年は種を蒔き、自分たちの手で苗を育て植えることにしました。育てた苗は、環境委員の手で、職員玄関前の花壇に植え、休み時間に交代して水やりなどの世話を行いました。また、育てた苗の一つにコキアがあります。大きく育ったコキアは1月に刈り取りをしました。刈り取ったコキアは、箒や小箒にし、今後の環境委員の活動（校内美化活動）の時に使用していく予定です。



学年花壇は、春には各学年で育てたい植物を育てています。秋には、パンジーやビオラの苗を児童がそれぞれの学年の花壇に植えます。花壇の草取りや苗植えは、各学年の子供たちが行います。学校全体で花壇を美しくしようという意識が高まりました。

＜総合的な学習の時間における「環境」の学習＞

4学年は、総合的な学習の時間で「環境」についての学習をしています。2月に行われる授業参観の中で、保護者の方々への発表を行います。このような学習を通して、子供たちは、環境問題について考え、自分ができることは何かということについて、自分事として捉え、具体的な行動に移そうとする気持ちが育ってきています。そこで学んだことが更に家庭や地域の方々へ広がっていければと考えています。

＜自然解説員の方をお招きしての公園探検＞

学校のすぐそばには、たくさんの種類の植物が育っている桜ヶ丘公園があります。7月には、青葉の森緑地管理センターの自然解説員（レンジャー）の方々を講師にお招きして、低学年の先生や公園探検に参加される地域のボランティアや保護者の方々と桜ヶ丘公園の探検を行いました。

1年生の児童が、生活科の学習で公園探検をします。今年度は7月と10月の2回にわたって公園探検に行きました。公園探検を通して、児童は、桜ヶ丘地区は自然が多いという意識を多く持っていることがわかります。実際に公園を探検し、園内にある植物や生き物について、専門的な視点で解説をして頂くことで、改めて、桜ヶ丘公園のよさに気付かされました。レンジャーの方々から教えて頂いた内容は、子供たちの気付きを深め、自然を大切にする意識を育むことへとつながっています。

＜校内美化活動＞

環境委員会の活動の一つとして、校内美化活動があります。委員会活動の時間に昇降口や校門前などみんなが利用するところを清掃しました。

3 取組の成果

全校児童が、花の育成に関わることで、生き物を大切にすることへの意識を持ち、継続することでその意識を高めていくことができています。また、環境委員会を中心とした花壇の手入れや植物を大切にしようという呼びかけ、4年生の総合的な学習の時間で学び、実践したことなどを通して、学校や地域の環境を大切にしようとする意識が徐々に高まっています。今後も児童が主体的にできる活動を考え、実践していきたいと思います。